



平成 29 年度 中郷小学校区

第2回地域コミュニティ連絡会のまとめ



11月7日（火）に開催された「平成29年度中郷小学校区第2回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。当日の発言や意見をまとめた資料ができましたので、送付いたします。（三島市のホームページにも掲載しています）

■開催概要■

日 時	平成29年11月7日（火）19:00～20:45		
会 場	中郷文化プラザ		
参加団体 (15名)	梅名自治会 安久町内会 梅の実保育園 中郷小学校 中郷西中学校	スクールガード 子ども会連合会 中郷小学校支援地域本部 環境美化推進委員会 スポーツ推進員	体育振興会 民生委員・児童委員 保健委員会 八鶴悠和会 保護司会

■次第■

開会・市長あいさつ

- 1 「地域コミュニティ連絡会について」
- 2 「地域の取組み事例紹介」
- 3 「地域の情報を共有しよう」
- 4 「計画案で実践できることを考えよう！」
- 5 「アンケート記入」



「地域の情報を共有しよう」のまとめ

今回の「地域の情報共有」では、小学校区の年間スケジュール表や各団体から出された情報を参考にしながら、各団体間の情報を共有しました。

○「小学校区の年間スケジュール表」について

同じ小学校区内で活動する団体の行事や活動の予定等を各団体と共有し、日程調整等のために活用していただくことを目的に、本年度から小学校区内の団体等の年間スケジュール表を作成しています。第2回連絡会では、第1回連絡会後にいただいた予定等も追加して、参加者に配布しています。

■主な情報共有の内容

団体	情報の概要
梅名自治会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災訓練に中高生が参加してくれました。 ・ 10月下旬に開催した通学合宿に、26人の子どもたちが参加してくれました。
梅の実保育園	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもたちに指導するときは、ただ単に注意するのではなく、ダメな理由を教えないといけないと思います。 ・ 防犯（子どもの不審者対策）について、「話かけられたら逃げる」ではなく、普段から地域の人と交流した上で、怪しいと感じたら逃げるのが大切だと思います。
中郷小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11/18に「中郷大ぼうけん」を開催します。子どもたちは、いろんな店の準備をしています。ぜひ遊びに来てください！ ・ 12/7に持久走記録会を開催します。ぜひ見に来てください！ ・ 小学生が中郷のことを好きになり、地域のきずなづくりのきっかけになると良いと考えています。その一環として、3年前から4年生の体育の授業で農兵節を習っています。 ・ できるだけ学校の様子を公開するように学校だよりを書いていますので、ご覧ください。
中郷西中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9/24に開催した「中西祭（体育の部）」では、500人を目標としていた農兵節に約630人が参加してくれました。安久と梅名では、農兵節への参加を町内放送で呼びかけてくれるなど、皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。 ・ 11/12にPTAのバザーを開催します。PTAの財源になりますので、ぜひ来てください。 ・ 11/24に開催する教育講習会では、芸人が話をしてくれます。地域の皆さんもぜひお越しください。
スクールガード	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登校時よりも下校時の方が危険だと思いますが、下校時はなかなか人手がない現状です。 ・ メンバーが高齢化し、新たな担い手の確保が課題となっています。 ・ 雨の日の登下校時は、子どもたちがグリーンベルトをはみ出しがちなので、迂回してくれる自動車がいます。ありがたいです。

団体	情報の概要
体育振興会	<ul style="list-style-type: none"> ・中郷運動会、グラウンドゴルフ、ソフトバレーボール、ノルディックウォーキング等の企画・運営等が主な活動です。ぜひ多くの方に参加していただきたいです。 ・11/12にノルディックウォーキング・ペタンク大会を開催します。ぜひ参加してください。 ・トリム教室もやっており、もう少し盛り上げたいと考えています。(興味・関心のある方はお声かけください)
民生委員・児童委員	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで孤独死に立ち会う経験を2度しました。 ・民生委員・児童委員は、仕事との両立が難しいです。 ・子どもの貧困対策として、餅つきをできたら良いと考えています。
保健委員	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの人に話をしたり、情報発信したりする機会は少ないですが、自分の周りから少しずつ発信しています。 ・三島市では、“健幸アンバサダー”を養成しています。
八鶴悠和会	<ul style="list-style-type: none"> ・八鶴悠和会は、八反畑と鶴喰で活動しています。両地区の60歳以上の住民(約200人)のうち約80人が入会しています。 ・中郷小学校区の連絡会に、他のシニアクラブの会長が参加しておらず、さみしいです。 ・シニアクラブの会長、自治会長、学校長で話し合えば協議会を設立できるのではないのでしょうか。
保護司	<ul style="list-style-type: none"> ・三島市の保護司会には5つの支部があります。 ・担い手不足が課題となっており、向山小学校区では保護司がない(欠員:2名)状況です。

「計画案で実践できることを考えよう！」のまとめ

■旗揚げアンケートの結果

「きずながつくる協働の取組み計画案」に掲載されている取組みのうち、昨年度第2回連絡会で投票数の多かった取組みの中から、参加者自身が話し合いたいテーマを旗揚げアンケート方式で把握しました。

高齢者の居場所づくりや高齢者と子どもの交流の機会を設けることなどを検討する。	4
地域のことを知り、住民同士の親睦を深めるためのウォークラリーの開催を検討する。	5
日頃から積極的にあいさつすることで、顔見知りを増やしておく。	2
小学生に限定しない「子どもクラブ」など、既存の子ども会に限らない形で、子どもたちが良い経験をできる機会を提供する。	4

その後、選択したテーマごとにグループを作り、第1回連絡会の意見を踏まえて、グループ別に意見交換を行いました。各グループの意見のまとめは、次ページ以降に整理します。



高齢者の居場所づくりや高齢者と子どもとの交流の機会を設けることなどを検討する。

目的 (何のため?)

- ・楽しい人生
- ・おじいさんにとっても生きがい
- ・嫌なことがあった時、家庭や学校以外に関係があると良い
- ・親には言えない事がある
- ・相談役
- ・顔見知りを増やす
- ・居場所の提供

現状・課題

作り方のアイデア

次回までにやること

高齢者の居場所づくり

<居場所づくりをしている>

- ・中郷文化プラザで居場所づくりをやっている

<施設・区域の問題>

- ・梅名公民館が借りられない
- ・施設の借入れが難しい
- ・校区と連合会の区域にはズレがある

<参加しやすい人>

- ・集まるのは女性が多い
- ・八鶴悠和会は男性が参加している

- ・梅名OBに相談してみる
- ・公民館を無料で借りる
- ・声をかける(地域の方に)

●居場所づくりの効果

- ・交流できれば知らない人がいなくなる
- ・交流の機会を増すことで顔見知りとなる

- ・連合会長各団体の長の会合
- ・ウェルカムに受け入れる雰囲気を作る

●町内会が仲をもってあげる

- ・町内会が中心になって話し合いの場をつくる

●イベント的に試行する

- ・定例とは別に実施日を設ける

高齢者と子どもとの交流機会

<現状>

- ・町内会便りで広報をした
- ・グラウンドゴルフの中心は70代
- ・クリスマス会で昔の遊びを実施している
- ・神社清掃をしているが、評判はいい。実施日が限定されているので、協働で行う日は少ない

<課題>

- ・少子化による子ども会の崩壊
- ・シニアクラブに入らない人が多い
- ・施設を借りることが難しい

●子どもたちと高齢者でランドゴルフ

- ・子どもたちの参加するランドゴルフ
- ・ランドゴルフなら交流できるかも
- ・ランドゴルフ場を子ども達へ開放する

●イベントは土日に開催

- ・イベントは土日でやる
- ・夏休みに定会を開催する
- ・神社清掃を日曜日に変更して実施する。
- ・学校の無い日を進んで調整する(週末)

●高齢者が学校や幼稚園に行く

- ・月1回学校へ行くことで交流の場を設ける
- ・子どもが参加するなら、教室からやらないと
- ・子ども達とペアで行う
- ・園庭、校庭を使って実施する
- ・昔からの行事で子どもが知らないことをやる

●老人会の中で話し合いをする

地域のことを知り、住民同士の親睦を深めるためのウォークラリーの開催を検討する。

目的 **・地域のことを知り、住民同士の親睦を深めるため。**

チェックポイントの候補

自然系

- ・案内人を呼んで大場川堤防を歩き植物観察。
- ・中郷地区巡り（案内人がいると良い）

歴史系

- ・参加者を固定しないで大勢の人が来れる状況
- ・神社めぐり
- ・社寺院ポイント
- ・中郷地区の歴史をわすれないで欲しい所を選んで、説明付きで歩きたい

その他

- ・学校と連携する
- ・中郷西中の行事に参加すると今年出来そう。

いつ？どこで？どうやって？

＜中郷西中の体育祭に合わせて実施＞

- ・中学校の行事に合わせて行う
- ・農兵節に参加するため、各町内から中学校までウォーキングしよう
- ・農兵節は昼過ぎに行われるので、弁当を持って参加したらよい

具体的なアイデア

●楽しい企画に！

- ・子どもにゲームを考えさせる
- ・楽しくないと参加者集まらない
- ・秋祭りが一番人が集まる
- ・最後にバーベキューで交流

●ゲームを取り入れる

- ・ケツ圧測定ゲーム
- ・ビンゴゲーム
- ・梅とばしゲーム
- ・石ころけり
- ・火おこしゲーム

●地域資源の掘り起こし

- ・4年生対象史跡めぐり。エコリーダーと交流
- ・中学生3年生と地域の大人が地域の宝掘りおこし

留意すること

- ・押し付け合いになってはいけない
- ・あいさつは大事なこと。
- ・仕事をちゃんとやってる人は信用される

まずやること

- ・町内会に依頼
 - ・まずは企画の話し合いをする
 - ・まず立ち上げること
- 1人ではできないので、仲間づくりが大事

小学生に限定しない「子どもクラブ」など、既存の子ども会に限らない形で、子どもたちが良い経験をできる機会を提供する。

子ども会・子どもクラブの現状

子どもが多い地区

梅名

●健全育成会

- 自治会（健全育成会）で子ども達の面倒を見る
- 健全育成会は、2～3年でメンバーが代わる

安久

●子どもクラブ

- 子ども会に代わる「子どもクラブ」がある
- 町内でドッチボール大会などを行っている

子どもが少ない地区

八反畑

●子ども会の存続危機

- 子ども会があるが、休止の危機
- 子どもが少ない。存続が危うい

鶴喰

- 昔は青年団があって後継者を引き上げていた…

どんなことができそう？

●中学校へオファーを

- 中学生に小学生の面倒を見させて！

●中学生を安久の子どもクラブに参加させる

- 将来の地域活動の担い手になることを期待

- ティーボールを女の子も含めてやったらどうか？

●子どもの少ない地区は多い地区と一緒に行動

- 八反畑、鶴喰は単独でなく、他地区と連携する

●史跡巡り

- 小学校で地区別に分かれて自分が住む地区の名所を回ったら面白い！
- 史跡めぐりを行っている

クリアすべき課題

●後継者の確保

- 今は、吉村さんなど、担い手がいるが、後継者を育てないと…

まずできること

●中学生を運営側に！

- 中学生がイベントなどの運営を手伝う。
- 中学校は地区ごとに生徒会があるので、自分の地区を手伝うようにする！

●八鶴悠和会と連携

- 八鶴悠和会と連携する。
- 八鶴クラブシニア班を作ったらどうか？